

チーバくんの今日はどこ行く?

ふなばしアンデルセン公園

「クリスマスマーケット」(船橋市)

童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンの故郷デンマークをテーマにしたふなばしアンデルセン公園で、ヨーロッパの冬の風物詩「クリスマスマーケット」が開催されます。山小屋風の建物「ヒュッテ」の屋台が並ぶイベント広場では、チキンやホットワインなどのクリスマスフードや北欧雑貨が販売されます。

また、オリジナルクリスマスリース作りやデンマークの妖精ニッセ作りなどのワークショップも充実。北欧ならではのクリスマスの魅力を存分に体感できます。家族や友人と一緒に、素敵なお思い出を作つてみませんか。

期間 12月6日(土)~21日(日)の毎週土、日曜日および24日(水)、25日(木)

場所 船橋市金堀町525

交通 京成松戸線三咲駅からバス「アンデルセン公園」下車徒歩1分

東関東自動車道「千葉北IC」から車で30分(有料駐車場あり)

入園料 一般900円、高校生(生徒証提示)600円、小・中学生200円、

幼児(4歳以上)100円

問 ふなばしアンデルセン公園 ☎ 047-457-6627



レンコンのラタトウイユ

(1人分/約110kcal 脂質3.7g 食塩相当量0.7g)

材料(3~4人分)

レンコン	100g	ニンニク	1片
タマネギ	1/2個	オリーブオイル	大さじ1
長イモ、サツマイモ	各80g	トマト缶(カット)	200g
シイタケ	3枚	Ⓐしょうゆ	小さじ1
スライスベーコン	35g	水	50ml
		塩・こしょう	少々

作り方

- ①レンコン、タマネギ、長イモ、皮つきのサツマイモ、石づきを取ったシイタケを全て1センチ程度の角切りにする。レンコンとサツマイモは10分ほど水にさらした後、水気をよく切つておく。スライスベーコンは1センチ幅、ニンニクはみじん切りにする。
- ②鍋にオリーブオイルとニンニクを入れ弱火にかける。香りが出てきたらレンコン、サツマイモ、スライスベーコンを入れて中火でさつと炒める。
- ③②に残りの野菜を入れ、さらに炒める。全体に油がなじんだらⒶを入れてふたをし、途中でかき混ぜながら弱火で20分ほど蒸し煮にする。野菜に火が通つたら、塩・こしょうで味を整え器に盛り、お好みで水菜を添える。

コツ

トマトのホール缶を使う時は、トマトを崩しながら煮込みましょう。

レンコンの豆知識

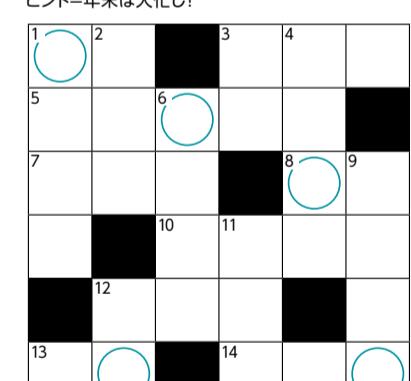
県内の主な産地は成田市、長南町、旭市。全体的に丸みを帯び、重量感のあるものを選びましょう。淡黄色でみずみずしい断面が新鮮さを表す目印です。

問 県報道広報課 ☎ 043-223-2241 (調理協力・千葉伝統郷土料理研究会)

クイズ&プレゼント

丸部分の文字を組み合わせて、答えになる言葉をつくってください。

ヒント=年末は大忙し!



[ヨコのカギ]

- 柔道の有段者は黒色を着用
- 御宿海岸がモデルとされ、ラクダが登場する童謡「月の○○○」
- 学校の先生になるために必要な○○○○免許
- 畳は日本間、フローリングは?
- 2014年冬季五輪開催地。ロシアの都市
- 妻のほうが○○○○だと姉さん女房
- 花を飾るための入れ物
- 海水から作られる調味料
- 神社の責任者を務めている神職

[タテのカギ]

- お坊さんが読むものといえば?
- 1分を60に分けた単位
- 印西市のマスコットキャラクターは何の動物がモチーフ?
- 合唱ではピアノがよく使われます
- 前かがみになった人の上をジャンプ!
- 「変化」を表す英語
- 布団や枕などの総称
- 恥をかかせること。「○○に泥を塗る」

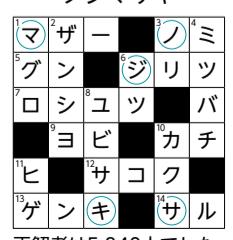
締め切り 12月15日(月)必着 ※投函はお早めに

応募方法 県ホームページ「ちば県民だよりクイズ応募ページ」からご応募いただくか、はがき(85円)に、①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥「ちば県民だより」への意見・感想を全て書いて、〒260-8667(住所記載不要)県報道広報課クイズ係へ(応募は1人1通まで)。正解者の中から抽選で50人に「特製クオカード」を贈呈。いただいたご意見などは、今後の編集の参考にさせていただきます。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
いただいた個人情報は、賞品の発送のみに使用します。

11月号の正解

ノジマサキ



応募ページ



正解者は5,840人でした。

特製クオカードを抽選でプレゼント!

クイズへのご応募、お待ちしております!

キラリ輝く☆ちばの星



結成30周年

千葉県少年少女オーケストラ

よい音で、よい演奏を

千葉県少年少女オーケストラは、1996(平成8)年に結成され、今年で30年目を迎えました。当時、都道府県レベルの少年少女オーケストラは全国初。10歳から20歳までの160人の団員が『よい音で、よい演奏を』をモットーに、音楽監督の佐治薰子さんの指導のもと技術を磨いています。プロの演奏家から直接学べる機会も多く、団員の中には音楽の道を志す人も。打楽器の池田さん(大学1年)は「先輩から学んだ演奏技術を、しっかりと後輩に伝えたい」と日々練習に励んでいます。



若き演奏家が届けるハーモニー

毎週末に県内各地から千葉県文化会館に集まり練習を重ねている団員たち。練習の成果を披露するため、年に1度の定期演奏会を開催しています。

3月に行う第30回定期演奏会では、演奏が難しいとされるベートーベンの「第九」に挑戦し、指揮者の下野竜也さんや新国立劇場合唱団と共に喜びと感動を届けます。

ビオラの坂井さん(中学3年)は「この楽曲を弾けることがうれしいので、素晴らしい演奏をしたい」と意気込みを語ってくれました。

演奏会の様子は4月頃に千葉テレビで放送予定です。若さあふれる生き生きとした演奏をぜひお楽しみください。



一緒に演奏する仲間を募集しています

対 令和8年4月時点で小学4年生以上、高校2年生以下

受 令和8年1月30日(金)まで

※申し込み方法や選考会など、詳しくはホームページをご覧ください。

問 千葉県少年少女オーケストラ事務局(県文化会館内) ☎ 043-222-0201

